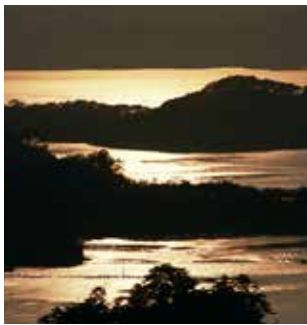




インスピレーションになるう

第2355号

高知東ロータリークラブ 週報

12月5日.2018

本日 12月5日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知

五大奉仕中間発表・年次総会

次週 12月12日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知

ゲストスピーチ

「米山奨学生卓話」

米山記念奨学生 グエン ティドアン チャン さん

第2401回 例会報告／平成30年11月28日 天候 雨

◇ロータリーソング

「それでこそロータリー」

◇会長 挨拶



ご容赦ください。

今日、出がけに社員と話をしている、つい僕が「そらお前、絶対無理無理、絶対無理」と言うと、社員が「社長、無理はえいけど、絶対をつけんとしてくれ」と注意されました。確かにそうやねと、絶対はもはや絶対でないと本人が社員に言っているのに、ごめんなさいと謝りました。

よく、不易流行ということが言われますが、幹部研修などでは、変えてはならないものは変えてはいけません。変えるべきところは変えていこう。と聞いてきましたが、私は、この不易流行というのは松尾芭蕉がつくった言葉だと記憶しています。不易とは動かない観念、そういうものではなくて、歴史を否定しようが伝統を否定しようが、人間の中に組み込まれた原始的な記憶。幼いときの記憶とか、そういうものであって、変えてはならないものということではない。そんなふうに見た覚えがあります。

流行というのは変えていく、流行に乗って

いくということだと思のですが、不易というのは、決して変わらぬものではなくて、幼いころの記憶に立ち返る、人間の記憶に立ち返ることが不易である。

そういうふうにと考えると、今憲法改正が騒がれていますが、やはり日本人の遺伝子の中、今生きている我々、もしくは先輩・後輩というものに、第二次世界大戦の敗戦の記憶が色濃く消えていないとすれば、時間の問題として僕はまだ不易と。記憶に立ち返るとなかなか変化を加えていけない。時間がまだ早過ぎるかなというふうにも思われます。そんな気がするということで、今日の挨拶とします。

◇来訪ロータリアン

高知西RC 井上孝志 氏

◇お客様

米山記念奨学生

チングスグライ トール さん

◇幹事報告

- ・本日、クラブ協議会を行います。その後、役員会を開きますので、出席者はよろしくお願いします。
- ・来週は、5大奉仕中間発表の後、年次総会を行います。出席をよろしくお願いします。
- ・今月のロータリーレートは1ドル112円です。

「日本で留学する意義を 母国の経済状況に 関連づけて考える」



私は高知大学人文社会科学部修士課程1年生、チンゲスダライ トールと申します。24歳です。今、西RCの米山奨学生として、お二人のカウンセラー、井上さんと山岡さんにお世話になっています。モンゴルの首都ウランバートルから来ました。趣味は外国語で、特に日本語、英語が好きです。旅行も好きです。関心を持っているのは日本のものづくりとその仕組みについてです。家族は、両親と弟の4人。弟は10歳、私とは14歳離れています。父と母は、まだ45歳と44歳。モンゴルの結婚年齢はとても若くて、大学生のときに結婚する人たちが多くいます。父が大学3年のときに私が生まれて、父は一旦大学を退学。仕事に就きますが、事情があり仕事を辞めて大学に復学します。母は1年休学の後、大学を卒業し就職しましたのでキャリアが長く、家庭の収入は母に頼る背景がありました。その中で、私は早く自立したい、自分の夢を見たい。専門的な知識を深く勉強したいと思っていました。

私が初めて日本を知ったのは中学生のときで、宮崎駿さんのアニメで、その中で使われている日本語に興味を持ちました。ひらがな、カタカナ、漢字、発音等々、もっと勉強したいと思って2009年、モンゴルの日本式高校に入学しました。この高校は、1998-99年に山形北RCでお世話になった米山学友会の方が設立した学校で、夏休みには日本の大学生が日本語を教えに來たり、日本に留学しているモンゴル人の先輩から話を聞く機会などがありました。そこで、私は日本についてより詳しく知ることができ、高校を卒業したら日本に留学したいと強く思うようになりました。

皆さんが想像するモンゴルは、大草原、遊牧民、ゲルといったものだと思いますが、首

都のウランバートルは、マンションやアパート、車もたくさん走っています。ウランバートルの面積は和歌山県ぐらいですが、人口の大半がここに集中し、大学の8割以上がウランバートルにあります。一極集中をする理由としては、高度な教育を受ける、雇用を求める、高い収入を得る、移動生活には日常のインフラが整っていない、都市には市場がある。と言ったことが考えられますが、そのため今、ウランバートルでは大気汚染や過密化、環境汚染、交通渋滞、都市と地方の所得格差などの問題が起きています。政府も新しい政策を毎年出しますが、それは一時期で終わってしまい、完全に解決できる政策はありません。

私の祖父母はもともと銀行員でしたが、定年退職した後に遊牧民として田舎で暮らしていました。私も小さいころから、夏休みには首都から離れた祖父母のところで、家畜の世話などをして過ごしなが、首都と田舎の格差を身近に体験しました。そこで、私が問題提起したのが、地域の過疎化です。どうすれば地域を発展させることができるかを学びたいと思いました。その中で、現場で地域活性化に取り組んでいる教授が多いこと。フィールドワークの機会が多い。高知県の経済状況とモンゴルの間に共通するものが見えた。と言ったことが理由で、留学先に高知大学を選びました。

大学生活の4年間は、ゼミの先生が積極的に現場で活動する方だったこともあって、普通ではいけない中山間地域に行くなど、貴重な体験ができました。例えば、長期的には、集落活動センターでの取り組み。短期としては、帯屋町の土曜市でブースを作って商店街を活性化する取り組み。また、梅の収穫に行き、その梅を持ち帰って梅干しを作りました。

作った梅干しは、今度は商品としてお祭りで
売る等々、とても新鮮で楽しい経験をしまし
た。

大学院では経済学から少し視点を変えて、
日本的経営と組織マネジメント、知識応用能
力、実際に、勉強した知識を現場でどうい
うふうに生かすのかについて学んでいます。モン
ゴルは、地下資源は豊かですが、国内のもの
づくりは、まだまだこれからです。高知県
が掲げている地産地消、地産外商は、モン
ゴルの国全体の課題です。日本の製品の品質
が優れていることは、世界中で知られていま
す。その背景には、長期雇用、年功序列など
があることで、働く人は安心します。そし
て、企業にはその人の能力や知識を上げる人
材育成の仕組みがあります。プラス、その企
業の組織能力というものがあるように思っ
ています。高品質実現のために、人的資源管理

と組織管理の二つの視点から学んでいき
たいと思っています。

あと1年半、高知大学で研究を続けてい
きますが、ロータリーの米山奨学生になったお
陰で、研究だけに集中できて、専門的知識を
身に付ける機会をいただいています。さら
に、カウンセラーの方々に支えられて、心か
ら感謝しています。今後は、日本に居る時間
を大切にして、自分が受けた支えを必ず恩返
しできるようにしたいと考えています。そし
て、将来は日本で学んだことをモンゴルに
帰って、地方発展と雇用創出に貢献できる
ようになりたいと思っています。今、モン
ゴルの中で、とても活躍しているのはモン
ゴル商工会議所です。ここで頑張っている
人たちと一緒に、モンゴルの製造業の中
小企業を支える一人として活躍していき
たいと思っています。

◇出席率報告

	総数	出席	欠席	ミラック アップ	HC出席率	出席率
11月28日	⁻⁵ 54	38	4	7	70.37%	91.84%
11月14日	⁻⁴ 54	40	0	10	74.07%	100%

ニコニコ笑

●寺尾正生 ネクタイ、バッチを忘れてしま
いました。すみません。その分までニコニコ
します。

●松本隆之 トールさん、貴重な卓話をあり
がとうございました。高知とモンゴルの架け
橋となっただけのよう、期待します。

●前川美智子 お父ちゃんが30年前から樫の
種から苗を作り、伐採したはげ山や放棄地の
田畑を買って、今まで樫の木を30万本植え続
けて、山を守ってきたことを讃えていただ

き、自然環境ということで、高知県より「文
化環境功労賞」をいただきました。ありがた
い、ありがたい賞をいただき、嬉しいのでニ
コニコへ。また、ちょうど昨日県庁にて、高
知の力士、栃煌山とエレベーターの前で会
い、握手をしてもらいました。おすもうさん
との握手は初めてでしたが、とても大きくて
、太くて、ぼちぼちして、あったかい手
でした。2つ嬉しい出来事でした。

●窪田満里子 トールさん、お疲れ様
でした。毎年成長して素晴らしいですね。
モンゴルに帰っても米山奨学生として活
躍して欲しいと思います。

●サロンイースト協力金として いつも
ありがとうございます。

◇遅刻・早退 1件

~~~~~

## ■高知東RC当面の日程

12月19日(水) 忘年夜間例会 (ラ・ヴィータ)  
役員会  
12月26日(水) ロータリー休日

2019年

1月2日(水) 休会 (国民の祝日)  
1月9日(水) 時間変更例会  
(ザ クラウンパレス)  
定例理事会  
1月19日(土) 高知第Ⅰ分区・第Ⅱ分区Ⅰ.M.  
(高知ロイヤルRC・ホテル日航高知旭ロイヤル)  
1月30日(水) 役員会  
2月6日(水) 観梅夜間例会 (得月樓)  
定例理事会  
2月10日(日) PETS・DTTS  
(徳島グランヴィリオホテル)  
2月13日(水) ロータリー休日  
2月27日(水) 役員会

## ■例会変更のお知らせ

高知北RC 12月17日(月) クリスマス夜間例会  
高知南RC 12月20日(木) 年内最終夜間例会  
高知中央RC 12月20日(木) クリスマス夜間例会  
高知西RC 12月21日(金) 忘年夜間例会  
高知RC 12月25日(火) 忘年夜間例会  
高知ロイヤルRC  
12月25日(火) クリスマス夜間例会  
高知南RC 12月27日(木) ロータリー休日  
高知中央RC 12月27日(木) ロータリー休日  
高知西RC 12月28日(金) ロータリー休日  
高知北RC 12月31日(月) ロータリー休日

国際ロータリー第2670地区 2018-2019年度ガバナー事務所より、  
月信12月号 (14頁) において誤りがありましたので、下記のように訂正  
致します。

### 《訂正内容》

開会本会議の日程が6月1日になっておりましたが、正しくは6月2  
日です。

従いまして、ツアー出発は5月31日と変更しております。

### ● ニコニコ箱 ●

|        | ニコニコ     | チビニコ   | 合 計      |
|--------|----------|--------|----------|
| 先週まで   | 675,560円 | 7,122円 | 682,682円 |
| 11月28日 | 9,650円   | 110円   | 9,760円   |
| 今期の累計  | 685,210円 | 7,232円 | 692,442円 |

●会長／寺尾正生 ●幹事／松本隆之 ●雑誌会報委員／中西克行・西山忠利・関 淑公  
●例会日／毎週水曜日12:30PM～1:30PM ●例会場／ザ クラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111  
●事務所／高知新聞放送会館1階 〒780-8572 高知市本町3-2-15 直通 (088)824-8660  
ホームページアドレス(PC・携帯共通) <http://www.kochi-east-rc.com>  
メールアドレス 事務局／[hcrc@coffee.ocn.ne.jp](mailto:hcrc@coffee.ocn.ne.jp) 広報IT委員会／[info@kochi-east-rc.com](mailto:info@kochi-east-rc.com)